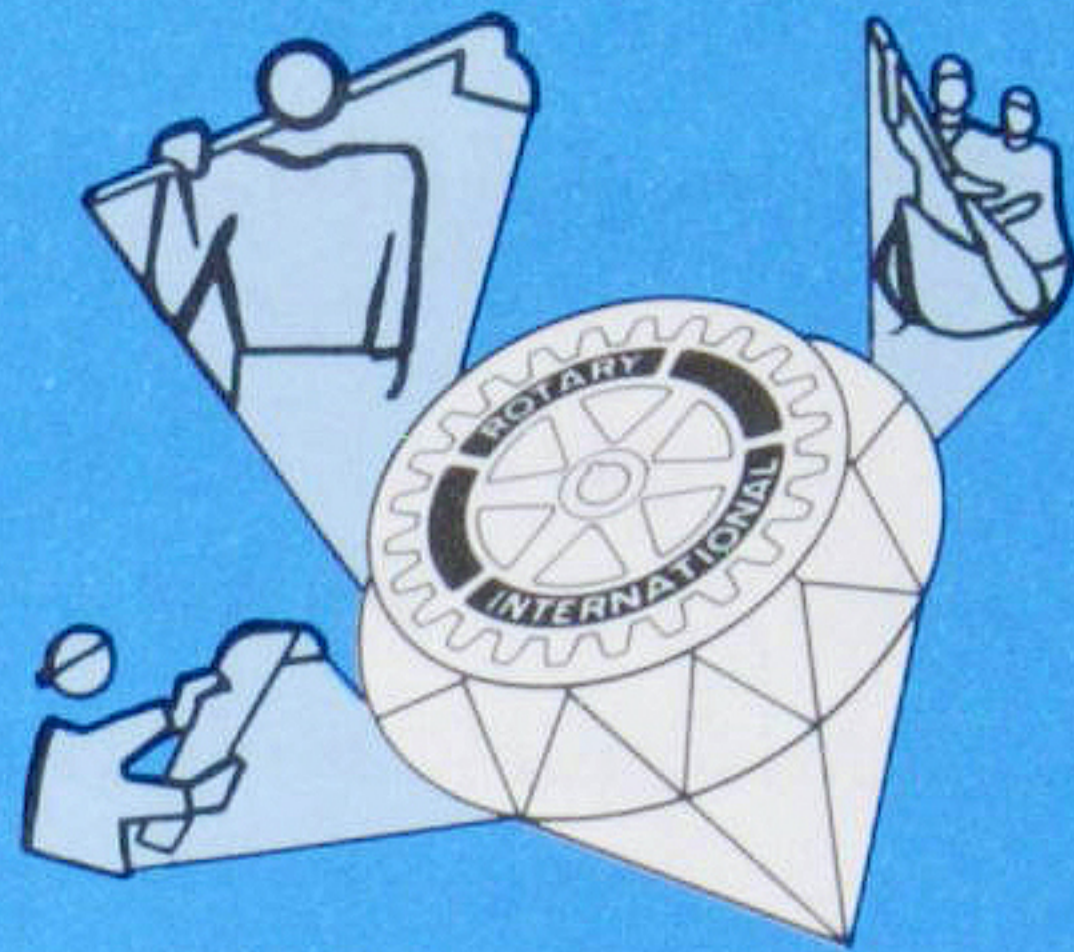


ENJOY ROTARY!



ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ●第256地区ガバナー 吉野 一郎
 - 会 長 — 小林 英雄 ●副会長 — 小林九満太 ●幹 事 — 五十嵐昭一
 - SAA — 近藤 雄介、渡辺喜彦 ●例会日 — 毎週水曜日 12:30~
 - 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
 - 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)
- クラブ会報委員 — 古沢 富雄、渋谷 正一、佐久間洋一、高橋 清見、小林 正義

出席率

会員 74名中 48名

先々週出席率

83.58% (前年同期 94.12%)

ヴィジター

三条南より 横山準司君、小林博久君、馬場信彦君
三条北より 本間建雄美君

先週のメイクアップ

- 1 / 18 見附へ 榎本 勝君
- 1 / 18 加茂へ 近藤雄介君、渡辺喜彦君
- 1 / 18 新潟西へ 大谷幸平君
- 1 / 22 三条南へ 古沢富雄君、平原信行君、堀川政雄君、
五十嵐晋三君、五十嵐総一君、五十嵐昭一君、
野村竹三郎君、斎藤弘文君、清水良一君、
渡辺勝利君、山本福七君
- 1 / 23 三条北へ 高森昭光君、松谷昊吉君、山浦日出夫君、
榎本 勝君、外山雅也君、五十嵐晋三君

会長挨拶

小林(英)会長

今日は内山三条市長さんをお迎えしました。市長さんにはお忙しい中、お出下さいまして感謝申し上げます。市長さんは当クラブの名誉会員です。多くの大事業をかかえ頑張っ

ておられます。

新年には予測が付きものですが、1月に出版された雑誌には、各界各様に予測が掲載されました。むずかしい年なので甲論乙駁、読むほどにだんだん判らなくなりました。その第一が政治です。今日衆議院が解散されると報道されています。皆さんは総選挙の結果をどう予測されますか。国の内外共に、音を立てて何か変わりつつあるように感ずる昨今、民族の将来を誤らない政府がほしいと思います。「一国の政治は、国民のレベル以上の政府を作ることには出来ない」というのは、マックス・ウェーバーの有名な言葉です。我々国民が批判だけに走らず、謙虚に政治を考えそして学び、我々国民が自らの政治的レベルアップを図ることが、立派な政府を生み出し、幸せな社会を作る根元ではないかと考えます。

幹事報告 五十嵐(昭)幹事

◎例会変更のお知らせ

吉田RC —— 2月23日(金)例会会場変更の為 PM 19:00 ~ 21:30 於 婦人会館

見附RC —— 1月25日(木)新年例会 PM 7:00 ~ 於 太田家

◎ロータリーの友事務所より俳句、短歌、投稿のお願い

俳壇、短歌欄選者をたて選歌の上掲載。詳細は「友」2月号、タテ組、P 28

ニコニコボックス ¥ 13,000

三条市長 内山裕一君

小林(英)君 ①内山市長さんを歓迎申し上げます。

②VIPさんお世話になります。

銅冶君 市長さんを歓迎して。

平原君 1月16日~22日まで三条南クラブさんのオーストリア親善ツアーに参加させていただき楽しんできました。

五十嵐(総)君 遅れまして明けましておめでとうございます。今年もよろしく願い致します。

轡田君 今年初めてホームクラブに出席することができました。今年も宜しくお願いいたします。

三条南・小林博久君

①本年度に入りまして初めてのメイクアップです。よろしくお願いいたします。

②南RCのオーストリア旅行で、平原会員に何かとお世話様になりました。ありがとうございました。

卓話



三条市長 内山裕一 殿

皆さん、明けましておめでとうございます。

本日お話をする機会を与えていただきましたことを喜んでおります。

企業誘致につきましてはこれまでもいろいろ取り組んできましたが、「一流企業でなくとも、技術のあるいわゆる芯のある企業があるはずだから、そういう企業の誘致を」というご指摘もあり、昨年の暮れに東京へ行きました。

私が行った地域は、昔は葎が生えていたような所でしたが、久しぶりに行きましたら昔とは及びもつかず坪当り6百万なら黙っていても売れると

いう所になっていました。

しかし、そういう所でも悩みはあるもので、若者がその地域の中小企業にはなかなか居着かないということでした。例えば、たまたま私が訪れた事業所ではせがれさんが総務のような仕事を担当しているのですが、そのせがれさんは「土地の相続税の問題が解決しないかぎり親の後を継ぐ気はない」という言い分でした。

企業誘致に関しましては、今までもいろいろ話はありませんでしたが、なかなか条件が合わない、概して大企業は条件が厳しいようです。土地・建物の無償提供を等というのは別としても、業種によっては水質の問題や労働力については男子よりも女子が必要等々実に様々です。

それでも、企業誘致は県央にある三条市の活性化対策の一つとして、これからも考えていきたいと思えます。

1990年になり21世紀まであと11年、これからの11年間は相当激動する世界になるかと思えます。

昭和20年の敗戦の時、評論家の大家壯一さんが「日本は準決勝で負けた。しかし未だ敗者復活戦があるのだからみんなで頑張ろうぜ」と言われたことを記憶しています。

その後日本は経済を核にして敗者復活戦に踊り出たと思えますが、これから先、日本はどう変わっていくのかいろいろ思いをめぐらすところです。

私が市長になりました時は、三条市は財政的に苦しい時でしたが、その後は地場産業を中心とする皆様のおかげで財政面でも立直りをみる事が出来ました。これからも、総合運動公園、交通渋滞の問題等々種々検討していきたいと考えています。

平成2年度は、福祉・農林・商工・教育関係等の重点事業を絞りましてこれらの推進を

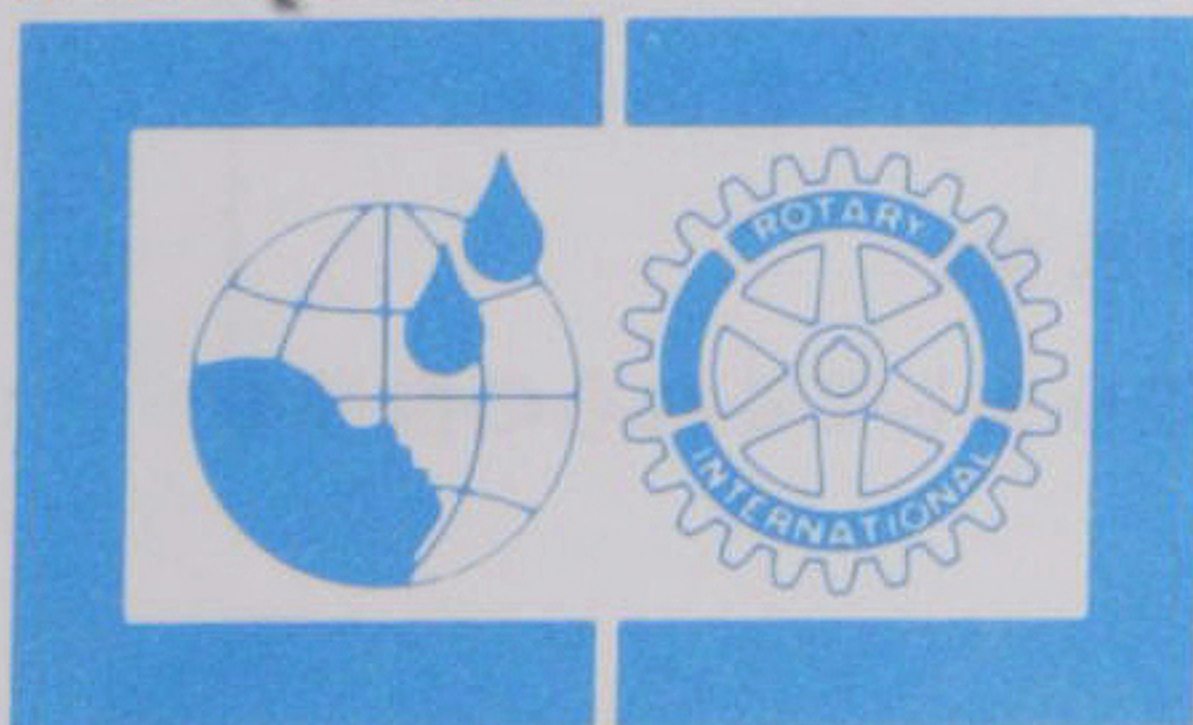
はかりたいと考えます。

県央地域の三条市には、様々なニーズ・要望が寄せられています。これらについても財政面の裏付けをみながら将来的展望に立って進めていくつもりです。

次週例会	1月31日	卓話 濱 潔 会員
------	-------	-----------

次々週例会	2月7日	新年会 PM 6:30 ~ 於二洲楼
-------	------	--------------------

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を”